

月刊

立川と語ろう 立川に生きよう

エクトビあん

2

(EKUTEBIAN-VOL.15 FEBRUARY, 1999-EKUTEBIAN)

まし・あーと
油彩、オンサビア
by 宮崎和子



K. Miyazaki

会飯 かいはん

会飯とは、中国では会議などが終わったあとに、体の体調をととのえる為にいただく粥でありよく食される。

材料(1人分)
白菜・竹の子・にんじん
こまつな・豚肉・長ねぎ
しょうが(少々)

華盛楼
寺内ご夫妻
(錦町1丁目)



さき子風そうめん



笠井さき子さん
(羽衣町2丁目)

材料(1人前)
鶏肉・みつば・
ねぎ・コンソメ
スープ・そうめん
・コブ

●胃の負担が少ない



お正月の気分もままならぬ受験生諸君。目の前に迫った日程を横目で見ながらの今日このころでありましょう。と、言っても何が出来るわけでもないが、ささやかながらちょっと楽しい、バラエティー豊かな夜食をわが「えくてびあん」がご披露いたします。

受験生のみならず皆様もおためしあれ、なかなかいけますぞ。

玄米・小豆粥

げんまい・あずきがゆ



材料(2人分) ●
玄米……………1カップ 生姜……………少々
小豆……………大さじ2 三ツ葉……………少々
梅干し……………1コ しらす干……………少々



浮津宏子さん
自然食研究家
(西砂町5丁目)

玉葱雑炊



原田風お好み焼き

●山幸がポイント



原田南波子さん
(羽衣町2丁目)

材料
桜えび・キャベツ・ピーマン
山芋・チーズ・かつお節・長
ねぎ・たまご・のり・小麦粉
白子干し・すりこま・みつば



おてもぎ

アイスクリームの天ぷら



●アイスをスポンジ
にあけるにつつ
お返しに気分転換



おとしたまごの
赤ワインソース

●赤ワインの中で半熟にする

●栄養がとれている



キシユ・ロレーヌ



材料 フライールチーズ・ほうれん草・たまご・マド、生クリーム・パイ生地

マルクリー
シエフ小林勇夫さん
(錦町3丁目)





第3回「ベスト立川人・展87」も各後援の方々及び、各スタッフの協力も頂き、昨年12月17日から23日の一週間にわたる写真展も盛況の内に閉展することが出来ました。



「ベスト立川人・展87」事後報告

会場に於ては、初対面の方向志が立川のことについてあるいは、各界の専門的交流の場として利用された。来展の方には、暮れのお忙しい中にお越しいただき本当に有難うございました。

今年の特設として、立川の近隣の方が多く来展くださり、大きな関心を集めていたことでしょうか。また、以前立川に住まわれていた方が、立川の様子を知りたいと言ったところからの来展も多かった。

思えば多くのユニークな立川人がこんなないらつしやるとは思いもよらないので、また色々な出来事もありその中から一つ取り出した紹介もよろこばれたと思います。

去る1月10日(日)、立川市立第八中学校において立川市消防団・10ヶ分団による「出初式」がおこなわれた。当日は、晴天にめぐまれ方

の行進を始め、各部隊がそれについていた。最後に消防車による一斉放水が行なわれ式典を盛り上げた。上空には虹が浮かびあがりフィナーレに華をそえ、無事終了された。



立川市消防団 出初式

●みこと女紅の出陣

近ごろでは、何かを自分で作るといったことがとんとなくなつてしまつたようでありませぬ。ましてや「羽子板」と聞けば、はねつきと言ふよりも時節の飾りものに化してしまひ、華やかさばかりが目についでしまふようであります。そこで個性豊かに作った「羽子板」で、月「ひとめ・ふため・みやこし・よめ」と、いつやの・むかし・ななやの・やくし・このつ・とう」と。えつご存知ありませんか?、この数え歌を皆で歌いながら、はねつきを作るのが、本式というもの。



自作・羽子板

若葉児童館を会場に「羽子板」の制作が行なわれた。指導にあられたのは、同児童館の岩崎利治先生(愛称・ニッちゃん)であるが、ここに集う子供達には何んでも自分で自主的にさせるのが指導方針とか。子供達ものびのびと活動している。「羽子板」を作るにせよにテンポよく作る勢いは、これら(老いたもの)にはまねが出来ぬ技である。最近の子は、刃ものを使えない……などと言われ



ですが、ここに集った子供達にはあてはまらぬ言葉のようである。周りで見ていても、ハラハラするよりも頼もしく思えるから不思議である。いよいよ完成した「羽子板」を手には、はねつき大会とある。世界に一本しかない「羽子板」は、世界に一本しかない「羽子板」である。いざ、試合へ! 作ったのは「羽子板」だけではない、ネットも、表彰状もである。まさにハンドメイドはねつき大会である。

立川駅の駅長は現在の志水良平氏で、ちよつと四十人目に当たる。立川駅開業百周年まで、あと一年余りあるが、仮に百年として、歴代駅長の頭数で割ってみると、一人の平均就任期間は二年半ということになる。ところが、実際にはもっとバラつきがあつて、長い方は三年から、短かい方は一年に満たない方まで様々である。就任期間の明確なところでは、二二代

駅長の中里偵次郎氏(昭和十五年三月〜同一年六月)から現役の志水駅長まで、四十八年間で二十九人の駅長が就任した。一人平均一・七年、単純計算すれば、中里

偵次郎氏以前の五十二年間は十一人で担当したことになり、平均就任期間は四・七年と、後半の二・八倍にもなる。これは、開業当時から昭和初期にかけて、駅長の就任期間は四〜五年が普通であったのに対し、後半は国鉄の人事上の観点から、二年が通例とされて来

た為である。もっとも、民営化以後は地域社会との密着をより一層図るべく、今後は以前のように伸びる傾向にあるようだ。さて、その志水駅長であるが、昨年は「ベスト立川人展」にも選ばれ、既に、お顔をご存知の方も多いことと思う。就任期間をご覧いただければお判りのように、国鉄時代最後の、そしてJR東日本旅客鉄道最初の立川駅長である。言うなれば二つの組織をまたにかけた駅長であり、そういう意味においては志水氏もまた、多くの国鉄職員同様、複雑な心境であつたに違いない。

立川駅長例伝 ② 中野 明



志水氏が立川駅長として就任したのは、国鉄が分割・民営化される一ヶ月前のことだつた。既にJR移行に関する一連の諸問題は解決、收拾の方向に向つていた。その中でも一番の難関は職員の見直し改革だつたという。

駅の勤務というものは、各職員毎に担当部署と時間を定められた作業ダイヤに從つて進められ

る。これは国鉄当時からのものであるが、国鉄時代は、与えられた仕事を決められた時間だけしてれば、それで良かった。しかし、この度の分割・民営化では、与えられた仕事以外に、積極的に何かをするような人材を作ることが重要なポイントだつた。

「子供もようやく離れ、その時間を何かしなければと思ひまして、いろいろと考へておりました。青年絵画教室生徒募集・初心者歓迎の一文を目にいたしました。青年絵画」

森コーラス 10周年記念コンサート 日時・1988年1月24日(日) 午後2時開演 場所・多摩教育センター・ホール

立川市立第八中学校 出初式

JR 国鉄

表紙は語る

月刊えくてびあん 第43号 昭和六十三年二月一日 発行

立川市立第八中学校

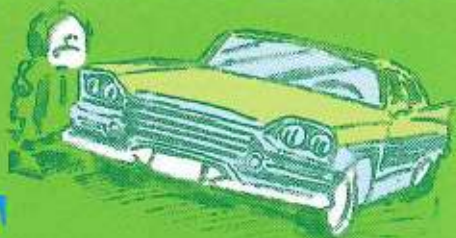
工房から

真如苑だより

KANBAN

立 8 川

MUSUME



anoko-kawaiiya



販売スタンド石油大販売
夏所けやき台SSの今富

ちょっとドライブの手を休め、SSに立ち寄る。ドアを開けると素早く威勢のいい声と笑顔で迎えてくれる彼女たち。ドライバーの疲れまでも吹きとばしてしまう、わが街のSSガール。

昭和シェル山廣商店の山本真樹さん



昭和シェル山廣商店の松城珠恵さん



共同石油清水産店東立川SS
斉藤志津子さん



三菱油天竺産油所
豊原商店の井上真知子さん



山吹屋立川南産油所の
中野美穂子さん



昭和シェル山廣商店の
山本真樹さん



エフエフ産油所
エフエフ産油所の中野真知子さん